

## 見せましょう！最高のひびき合いを！

～思い切り 走り声あげ 力出し 役割果たし 大きく成長～

校長 丸 雄治

5月の連休の後、本校は、運動モード中心で盛り上がり、中休みや昼休みもリレーの練習を繰り返し、バトンの受け渡しの技を磨いていました。

6年生は「飛翔」について、地域や卒業生のビデオレターを全員で鑑賞して、自分たちへの期待をエネルギーに変えてきました。小学校生活最後を飾る感動を創ろうとする姿は美しく凛々しさがあります。

スポーツを楽しむには、勝負に集中し、勝負を楽しみ、しかも勝負を引きずらない姿勢が大切です。運動会でもルールの上で、思い切り、エネルギーを出してほしいと願います。言葉通り「手に汗を握る」すばらしい競技を見たいものです。競技後は、お互いをたたえる熱い拍手をおくりましょう。

学年演技は一人ひとりがその時間に集中し、手足の先まで心を込めて、美しく力強く表現することが大切です。毎日多くの皆様に見守られて上達しました。

運動会は筋書きのないドラマといえます。日頃の練習の発揮とともに「一体感と役割感」を持つことが大切です。競技・演技・応援・委員会などで自分の役割を実践することでチーム力の向上につながります。これが児童の「団結」であり「ひびき合い」です。

保護者・地域の皆様には、ぜひ「ひびき愛」の「見える化」をお願いします。わが子はもちろんですが、すべての児童の頑張る姿に温かい声援と拍手をお願いします。その体験や記憶が、将来の選手や指導者・立派な大人を育てます。

「やったー！」「やれた！」という達成感・成就感は長い人生を生き抜く根本的なエネルギーです。大人のマナー・ルールを守る姿は正しい成長モデルです。

本校には「大きな成長の動きを見て、メリハリのきいた指導・支援ができる指導者」が揃っています。「反復練習」をやり抜き「思い切り」演技・競技に取り組み、仲間との「信頼感」・「一体感」を大きく伸ばす児童が育っていきます。

皆さんで児童の「成長の瞬間」に感動し、「成長の喜び」を共有しましょう。

### おすすめスポーツ小説～私の読書遍歴より～

- ・「一瞬の風になれ」佐藤多佳子 講談社文庫 高校陸上部短距離リレーチームが舞台。  
天才リレー走者の熱い戦い！走る足音が感じられる！共に走る感覚が味わえる！
- ・「バッテリー」あさのあつこ 角川文庫 傲慢天才投手と熱い捕手の波乱万丈の成長談。  
監督、チームメイトとの確執など児童文学の枠を大きく超えた感動と内容が圧巻です。
- ・「チーム」堂場舜一 太田出版 箱根駅伝学連選抜チームが奮闘。混成メンバーの戦果は？  
在籍校が異なる選手たちにとっての「チーム」とは？天才ランナーと主将の熱きドラマ。